

科目区分	専門分野 I	授業科目	基礎看護方法論Ⅶ (感染予防・創傷管理)
講師名	窪田 有紀 藪下 めぐみ	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	1年次 後期
<p>目的： 感染予防に関する感染予防策と清潔・不潔の概念と無菌操作、創傷管理に関する知識・技術・態度を学ぶ</p> <p>目標： 1) 感染対策に関する基礎的な知識を理解し、感染予防策を実践できる 2) 清潔・不潔を判断し、無菌操作を実践できる 3) 創傷治癒のために創傷管理を理解することができる 4) 包帯法に関する基礎的な知識を理解し、包帯法を実践できる</p>			
回	時間	講義内容	
1	2 講義	感染防止の技術 感染予防の基礎	感染とその予防の基礎知識 標準予防策
2	2 演習	感染防止の技術 感染予防策の実際	手指衛生 个人防护用具(PPE) 125 スタンダード・プリコーション(標準予防策)に基づく手洗い 126 必要な防護用具(手袋、ゴーグル、ガウン等)の選択・着脱
3	2 講義	感染防止の技術	感染経路別予防策 洗浄・消毒・滅菌
4	2 講義	感染防止の技術	滅菌物の取り扱い 無菌操作
5	2 演習	感染防止の技術 滅菌物の取り扱いの実際	滅菌物の取り扱い(基礎)
6	2 講義	感染防止の技術	感染性廃棄物の取り扱い 針刺し防止策 医療施設における感染管理
7	2 演習	感染防止の技術 滅菌物の取り扱いの実際	滅菌物の取り扱い 無菌操作(環境を整える) 129 無菌操作
8	2 講義	創傷管理技術	創傷管理の基礎知識 創傷処置

9	2 講義	創傷管理技術 包帯法の基礎	創傷処置 1) 包帯法
10	2 演習	創傷管理技術 包帯法の実際	包帯法の実際 1) 巻軸包帯 36 創傷処置 (包帯法)
11	2 演習	創傷管理技術 包帯法の実際	包帯法の実際 2) 三角巾 36 創傷処置 (包帯法)
12	2 講義	創傷処置の実際	創傷処置 褥瘡予防
13	2 演習	創傷処置の実際	創傷処置 (消毒・ガーゼ交換) 消毒薬の希釈液の作り方 36 創傷処置 (創洗浄、創保護)
14	2 演習		37 ドレーン類の挿入部の処置 59 使用した器具の感染防止の取り扱い 60 感染性廃棄物の取り扱い 61 無菌操作
	1	技術評価	無菌操作技術評価
	1	単位認定試験	筆記試験と技術評価を合算する
<b>講義方法</b>		講義、演習	
<b>評価方法</b>		単位認定試験 筆記試験 100点(窪田90点/藪下10点) 技術評価 100点(89点以下再チェック) * (筆記点×0.7) + (技術点×0.3) = 60点未満は再試験	
<b>テキスト</b>		1) 医学書院：系統看護学講座 専門分野Ⅰ，基礎看護技術Ⅰ 2) 医学書院：系統看護学講座 専門分野Ⅰ，基礎看護技術Ⅱ 3) メディックメディア：看護がみえる①基礎看護技術 4) メディックメディア：看護がみえる②臨床看護技術	
<b>備考</b>		感染状況により変更の可能性有り	